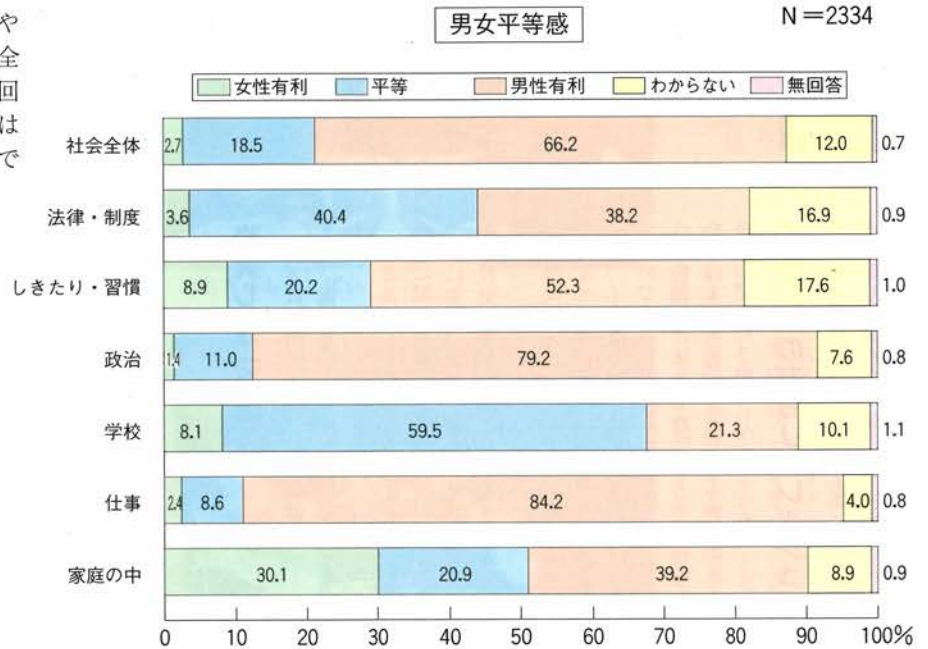


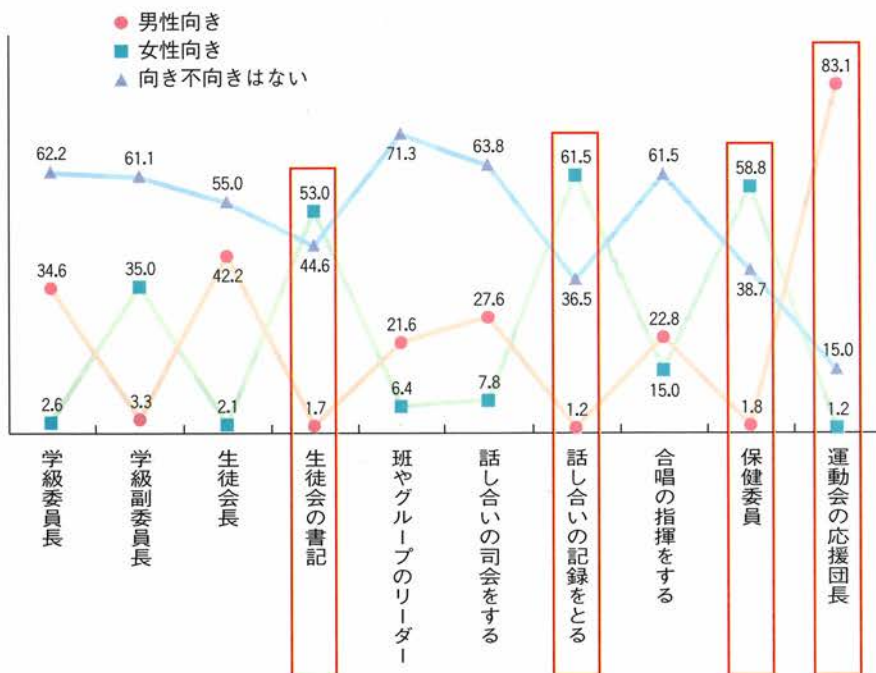
# 若者たちはいま

男女平等感については、「仕事」や「政治の場」「しきたりや慣習」「社会全体」では男性の方が有利であるという回答が多く、「学校」や「法律や制度」は平等になっているとの見方が多いようですが、現実はどうでしょうか？



## 学校内の役割における向き不向き

N=2334



学級委員長や生徒会長といったリーダーシップをとるような役割は男性に、書記や学級副委員といった補助的な役割については、女性に向いているとする回答が高いのがわかります。

これは若者たちにも依然として、男女による役割分業意識が根強く残っていることを示していると考えられるでしょう。

「男だから、女だから」「男らしく、女らしく」の垣根を低くすることができるのは、今を生きる私たち一人ひとりであり、特に次世代を担う若者たちなのです。

今一度、考えてみませんか…。

資料出典

「未来の静岡県を見つめて 若者たちは今調査結果報告書」  
静岡県女性総合センター（平成7年3月）



書架

読書は心のオアシス  
素敵な書籍との  
出会いを

# あざれあ

# 散歩

## あざれあ図書室(2F)

### 充実した二万冊

あざれあ図書室は、2F東側スペースにあります。落ち着いた雰囲気の中で、閲覧ができます。

何と言ってもあざれあ図書室が他と違うのは、女性に関する書籍が充実していることです。

主に家族、家庭、健康、育児に関する専門書や女性史の復刻版など約2万冊の書籍があります。

女性問題というと、難しく思う人もいますが、知れませんが、気軽に読める入門書もあります。一度、手に取ってご覧ください。けっこうおもしろいですよ。

女性関連の本をお探しの方や、情報を知りたい方はもちろん、すこしでも興味のある方はぜひおいでください。

### 子育て中の方もリフレッシュ

子育て中のお母さんのために、全国の子育て情報誌や絵本もあります。『こども学』など書店では、なかなか見つかからない専門雑誌も充実しています。

子育て中だからといって閉じこもってしまう

## 遠隔地（来室困難）の方のために

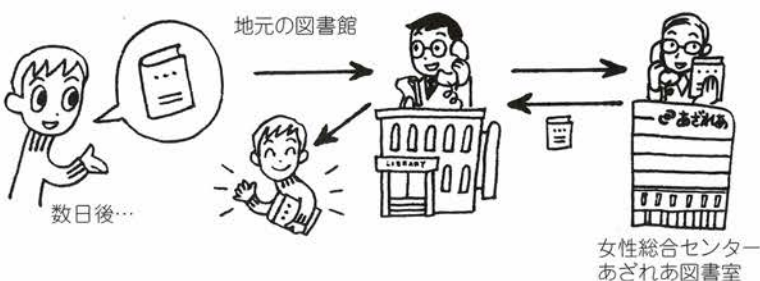
### 郵送貸出

電話であざれあ図書室にお申し込みください。  
返却のための郵送料はご本人の負担になります。



### 地域の図書館を通じての利用

地域の図書館の窓口で貸出、返却できます。  
取扱方法は各図書館に問い合わせ下さい。



詳しくは、あざれあ図書室まで

のではなく、エンパワーメントに、リフレッシュに、ご利用ください。

### 図書室ご案内

休館日 毎月第1、第3、第5日曜日

祝休日、12月29日、1月3日

開館時間 9時～17時

貸出期間 2週間以内

貸出冊数 書籍等は1回3冊以内、ビデオは2本以内です。

### 利用方法

利用者カードが必要です。お持ちでない方は身分を証明するものをお持ちください。



受付

# 子どもの部屋 (3F)

## 遊びがいろいろ

「子どもの部屋」は、子どものために作られた部屋。これだけ子どもの発達に配慮した造りの部屋は、なかなかないのでは…。

# おとなはエンパワー 子どもは楽しい空間で



部屋の中に長いすべり台



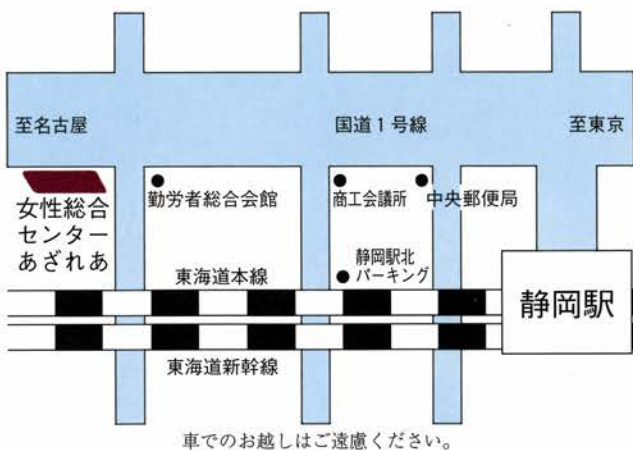
おもちゃもいっぱい



中には小さなキッチン

子どもたちは、「秘密基地」や「隠れ家」が大好き。そんな子どもの好みに合わせ、部屋の一角が、遊び心いっぱいの2階建ての家になっています。  
1階はダイニングキッチン。流し、レンジ、冷蔵庫から調理器具まで何でも揃っています。ここに入れば、だれでも小さなコックさん。  
2階へは、垂直のはしごを登っていきます。おとなはちょっと怖いけど、4頭身の子どもが登りやすいように直角に設計されているのです。2階からの滑り台はスリル満点！

絵本や紙芝居・おもちゃも充実していて、こちらなら、何時間でも楽しく過ごせます。  
また、授乳室、ベビーベッド、ミニトイレ、シャワー設備なども整っており、赤ちゃん連れのお母さんの「ちょっと困った」にも対応できるようになっています。  
託児を頼んだお母さんにとって嬉しいのはエレベーターを降りてすぐにのぞける広い窓。楽しく遊ぶ子どもの様子が一目でわかります。  
**施設開放のご案内**  
開館日の月曜日・金曜日  
9時～17時  
ただし、講座やセミナー等でご利用していないときに限りご利用できます。  
小学校就学前の幼児とその保護者が、一緒に利用してください。  
問い合わせはお電話でどうぞ



荷物が置ける棚

## ちょっと休憩

### あざれあのトイレ拝見

大理石の床、静かに流れるクラシック音楽、トイレの個室にはちょっと物を置くことができる棚、緑茶抽出消臭剤入りの再生紙のトイレトーパー、暖房便座…あざれあのトイレを使っただ人は、その快適さに、ファンになることまちがいないし。

街の中で女性がほっとできる空間を目指し、女性用のトイレには様々な工夫がなされています。特に、個別にお化粧直しができるパウダールームや、ストックキングをはきかえられるフイッティン

## みんなの声

### 図書室

・来るたびに本が増えていてワクワクします。  
・ビデオや本のリクエストができてうれしい  
・女性関連の本は、普通の図書館だと冊数が少なくまとまって置いてないので、探しにくいですが、ここならすぐ分かって便利です。

### 子どもの部屋

・子どもが気に入っています。なかなか帰りがたらないですよ。  
・雨の日には遊ぶところがなくて、困ります。こういうところがあると、便利です。  
・友達同士でよく来ます。気がねなく遊べていいですね。

あざれあには、このほかにも、全館に楽しい心配りがあります。  
散歩しながら、探してみませんか…。

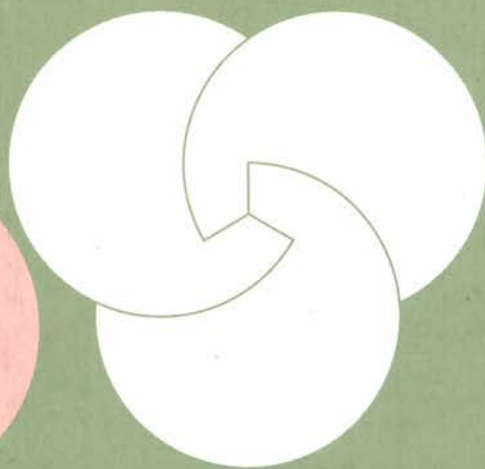
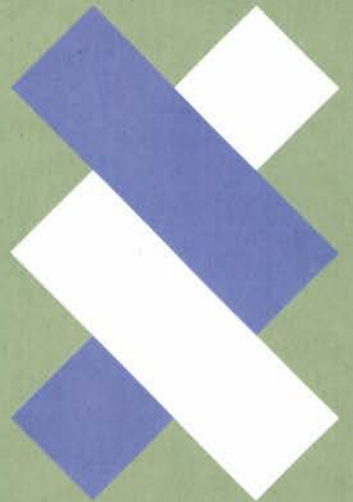
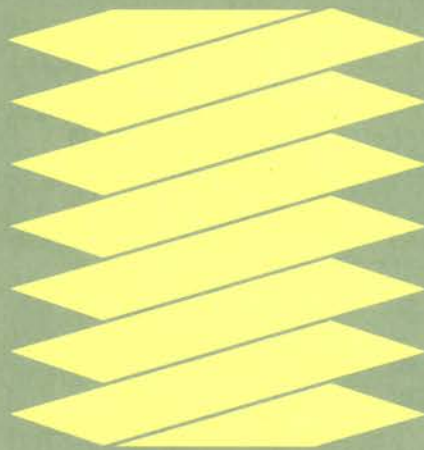
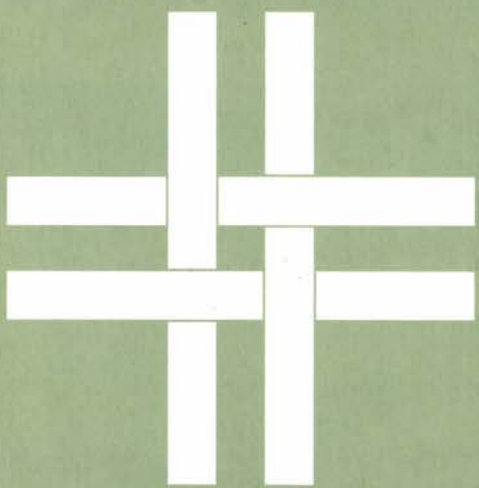
《表紙の言葉》 静岡県デザインセンター 小杉思主世さん  
女と男のかかわりの姿を、日本古来のモチーフに表現し、ソフトで明るい色彩に理解と希望の意味を込めました。

**No.29**

発行 平成8年11月  
編集 静岡県女性総合センター  
住所 〒422 静岡市馬淵1丁目17-1  
電話番号 054-250-8107

編集にあたりご協力をいただきました皆様に、この場を借りまして心から感謝申し上げます。  
〈編集員一同〉

企画・編集	伊藤千恵子さん(浜松市)
	坂口智子さん(浜松市)
	谷敬子さん(清水市)
	平野功子さん(浜北市)
	吉田由香さん(静岡市)
編集アドバイザー	太田榮三さん(熱海市)



この冊子は再生紙を使用しています。